



日本共産党北区議会議員
さがらとしこ
区政レポート

2017.4. NO.1472.

ご相談はお気軽に
TEL とも **3905-0970**
FAX さがらとしこ事務所
赤羽北3-23-17
(バス停「赤羽北3丁目」、メガシティ近く)
日本共産党議員団
区役所内 3908-7144

◎ 新年度がスタートしました。◎ ご入園、ご入学、新入社などおめでとうございます。
◎ 4月1日は、前日からの雨模様。昼ごろまでふったり、やんだり…。しかも寒かったですね。おそんをいっばい用意しましたが、残念。“お花見会”の設定には、毎年ハラハラドキドキですね。楽しみにされていた方には、“来年こそ”ということ。

「株友」国有地9割引きに教育勅語 原発被災者「自己責任だ」と復興大臣

◎ 安倍政権というのは、頭の天辺から足の爪先まで、国民不在、憲法無視の内閣ではないのか。
◎ 裏面でご紹介しているのは、核兵器禁止条約における国連会議。日本政府は欠席。115か国の代表によびかけたのは、被爆者の方と志位委員長でした。



住民不在の道路計画は撤回を

パネルディスカッションに参加した、そねはじめ都議(右から2人目)。その左隣は、補助86号線に反対する志茂一保存会の豊満満会長

4・2 止めろ！ 特定整備路線2017全都集会



講演する岩見良太郎埼玉大学名誉教授

2日、千駄ヶ谷区民会館で、「止めろ！ 特定整備路線2017全都集会」(主催・特定整備路線全都連絡会)が開かれ、都内各地で住民不在の道路計画に反対してたたかう住民らが参加しました。開会あいさつの後、岩見良太郎埼玉大学名誉教授が「東京大改造計画と特定整備路線」と題して講演しました。岩見氏は、住民の合意も

得ないまま、特定整備路線や優先整備路線など無謀な道路計画が推し進められる背景には、東京、名古屋、大阪をリニアモーターカーで結び、6000万人もの大都市・経済圏をつくって国際競争力を勝ちぬこうという「スーパーメガリジョン構想」がある指摘。その骨格となるのが特定・優先整備路線などの道路網だと強調しました。

続いて、防災都市づくり研究家の中村八郎氏が「糸魚川火災と道路」をテーマに講演。147棟が焼失した糸魚川の大火事では、炎が35メートルの高さまであ

71年前の都市計画決定 法的瑕疵は明らかに

公園を分断する**86号線** 特定整備路線
◎この問題にとりかかっている赤羽西地域の住民の方も、この全都集会に参加されています。◎私は今回、他の予定と重なり参加できませんでした。



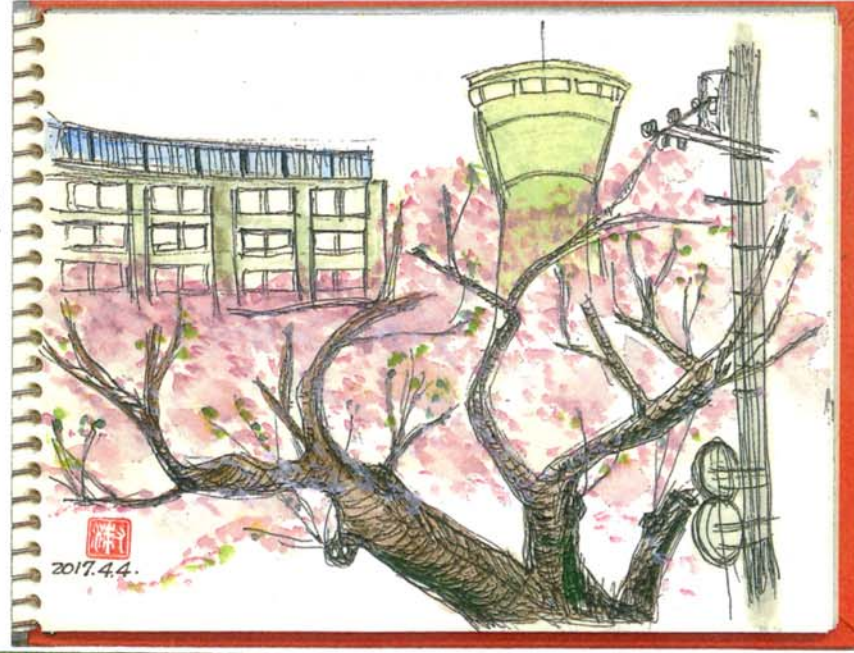
国会報告をおこなう日本共産党の池内さおり衆院議員(左)と山添拓参院議員

り、道路を飛び越えて次々と飛び火した事実を紹介し、「延焼遮断帯」としての大型道路建設に疑問を投げかけました。

◎今号の記事は、同僚の野々山研区議のレポート(部)から、ご紹介しています。◎そねはじめ都議はパネリスト。

風景

◎この場所、おわかりになりますか。特養ホームやまがき社側からの風景です。



4.9 日本共産党の街頭演説は赤羽東口ひろばで2時から。

志位委員長が要請文で行った提起の中心点は、次の通りです。

「核保有国の参加を追求しつつ、かりに最初は核保有国の参加が得られなかったとしても、賛成する諸国の政府によって核兵器禁止条約・核兵器を禁止する法的拘束力のある協定を早期に締結すること。今回の『国連会議』で、核兵器禁止条約の早期締結にむけた国際的合意を達成すること」

党代表団は、要請文を手に、会議が始まる前の3月23日から最後まで精力的に活動し、38の国・機関と懇

談を行いました。

4/6のしんぶん赤旗の一部を紹介

アイランド
ヘレナ・ノドラン外務省軍縮不拡散局長
(要請文は) 私たちのアプローチと全く一緒です。広島、長崎の経験がこの会議を開催に導きました。核兵器禁止の問題は、道徳的と同時に、法的にも取り組む義務があります。アイランドでは全政党、国民が禁止条約を支持しています。日本からこの会議に国会議員が来てくれうれしく

オーストリア
トーマス・ハイノツチ軍縮大使
(要請文は) たいへん良いものです。この会議の目的を支持していただき感謝します。日本でも多くの人に訴えて支持を広げていくべく希望します。オーストリアでは核兵器廃絶はすべての政党が支持し、憲法でも核兵器禁止をうたっ



アイランドのノラン外務省軍縮不拡散局長(左から2人目)と懇談する志位委員長(その右) = 3月29日、ニューヨーク(遠藤誠二撮影)

ています。今度の会議は最初の一步です。今後、一つ一つの具体的措置を積み上げていきます。化学兵器や生物兵器では禁止条約を實現しました。核兵器でできな



志位委員長が「国連会議」に提出した要請文

要請文の立場は理性的 日本を代表し、志位委員長38の国と懇談

志位委員長は、核軍縮・不拡散議員連盟(PNND)の一員としてこの会議に参加し、市民社会の代表として発言しました。

核兵器禁止条約の早期締結を



* 志位委員長は4/6(金)、この「国連会議」の報告を党本部でおこないます。私も参加し、また「ポト」で紹介いたします。4/6から。

●国連代表部・サイモン・カサス神父
会議での(志位委員長)の演説に感謝します。要請文の立場は、理性的なもので、よく理解できます。(まず禁止条約で一步を踏み出すという指摘)その通りですね。

ローマ法王庁
(バチカン市国)